

(様式 1)

[国 語] 同好会活動計画

1	同好会名	国語	会員数	17名
2	会長氏名	長谷川 松実	(木祖小学校)	電話 (0264) 36-2064
3	事務局	北原 淳子	(三岳小学校)	電話 (0264) 46-2019
4	活動計画概要			
	(1) 郡研修日の同好会 ① 第1回 4月8日(水) 発足会 ② 第2回 6月10日(水) 作品研究・授業構想に関わる相談会 (県学会夏期研修会取り扱い教材、または学年別教材) ③ 夏休み中 7月31日(金) 県学会主催事(夏期研修会)に参加 ④ 第3回 11月4日(水) 授業構想・教材研究に関わる相談会 (この時期に授業公開・授業研究を行えばそれに代える) (2) 木曽郡国語教育研究協議会 } どちらかの開催(今年度は授業公開の方向) (3) 会員による授業の公開 } (4) 日本国語教育学会、長野県国語教育学会主催大会への参加 ① 6月29日(月) 日本国語教育学会長野地区研究集会(上小支部:上田市立塩田中学校) ② 7月31日(金) 長野県国語教育学会夏期研修会(上高井支部:上高井教育会館) ③ 11月6日(金) 長野県国語教育研究協議会(上小支部:上田市立中塩田小学校・塩田中学校) (5) 各校の国語科授業参観(各自参加) (6) 校長会から教育会(国語同好会)への委嘱があった場合に実施 ① 長野県児童生徒美術展(習字の部)郡審査 ② 長野県図書館協会事業(長野県読書感想文コンクール審査) (7) その他(県学会の分担) a. 令和9年度 夏期研修 木曽地区開催 b. 令和10年度 研究協議会レポート(小学校低学年) c. 令和14年度 研究協議会レポート(中学校) d. 令和15年度 研究協議会 木曽地区開催			
参 考	5	年会費(一人当たり) ・国語同好会費 なし ・県国語教育学会入会者のみ県会費として一人1,000円 (一人2,000円の内1,000円を同好会費で補助)	助 成 金	(理事会にて決定、記入します)
	6	年間予算総額 31,500円 ・教育会助成金(予定) 25,500円 (1,500円×増徴費17名) ・県国語教育学会費 6,000円 (1,000円×6名)		

(様式1)

[社会科] 同好会活動計画

1	同好会名 社会科同好会	会員数 14 名	
2	会長氏名 松井 秀文 (南木曾小学校)		
3	事務局 武居 康太 (南木曾小学校) 電話 0264(57)2004		
4	活動計画概要 ○ 4月 8日(水) 郡研修日(発足会) 事務局、研究主任は昨年度中に決定済み。会長は研究主任が進行して決定した。 ○ 6月10日(水) 郡研修日②(第1回 総会) 木曾町中学校 16:45~ (1) 令和8年度事業計画 事務局:武居 康太(南木曾小学校) ・ 年間の主な活動計画の確認 ・ 予算案承認 ・ 信州社会科教育研究会の確認 (2) 研究計画の検討 研究主任:腰原 誠(木曾町中学校) (3) 講演会及び臨地講習 木曾教育会郷土調査委員会との共催 ・ 木曾について学び、研修していく ○ 8月 4日(火) 郷土見学遠足(臨地講習) 実施地域:木曾西部地区 ○ 10月 実証授業 ・ 検討中 ○ 11月4日(水) 研修日③ ・ 実証授業の紹介 ○ 1月 中旬 第2回総会 (会場・時間未定) (1) 事業反省 (2) 講演会 ・ 木曾地域に関係する講演会を開催してきたが、会員の希望などを聞きながら、内容を決定していく。 ※ 近年における講演・研修の実施内容【参考】 平成29年度 千村 稔氏(木曾町教育委員会)「福島地区の水事情について」 平成30年度 加村 金正氏(山下家住宅管理人)「県山山下家住宅と県無形民俗文化財麻織りについて」 令和元年度 感染症拡大および臨時休校のため中止 令和2~4年度 感染症拡大防止のため中止		
◇ 会費について 郡の同好会と全県組織の信州社会科教育研究会に参加する場合、今年度の参加者は0円とする。			
参 考	5 年会費(一人当たり) 1,500円	助 成 金	(理事会にて決定、記入します)
	6 年間予算総額 1,500×14 =21,000円		

(様式1)

[算数数学教育] 同好会活動計画

1	同好会名	算数数学教育同好会	会員数	15名	
2	会長氏名	岩原 秀志 (上松中学校)			
3	事務局	小平 理 (上松中学校)	電話	(0264-52-2135)	
4	活動計画概要 (1) 定例同好会 第1回同好会 4月8日(水) 木曽町中学校 ・本年度の役員選出 ・研究テーマの検討と年間活動計画の承認 ・令和7年度決算報告と令和8年度予算案の承認 ・木曽郡大会について ・県大会レポーター確認 ・事務局より連絡 第2回同好会 6月10日(水) 木曽町中学校 ・郡大会に関する討議、今後の活動についての討議 ・県大会レポート検討 ・会員による研修 第3回同好会 11月4日(水) 木曽町中学校 ・郡大会に関する打ち合わせ ・会員による研修 (2) 夏期研修会 8月7日(金) 午後 会場未定 ・R8木曽郡大会 計画立案 ・県大会レポート 検討 ・先輩の話 ・会員による研修 ・懇親会 (3) 令和8年度木曽郡算数数学教育研究大会 日時: 10月22日(木) 会場: 上松小学校 ・研究授業、授業研究会、示範授業、講演会など ・示範授業・講演会 愛知教育大学名誉教授 志水 廣 先生 (4) 各種研究会への参加 ・第73回長野県算数数学研究(松本)大会 11月5日(木) レポート発表者(郡代表者): 木村陽輝先生(大桑中)				
参 考	5	年会費(一人当たり)	0円	助 成 金	(理事会にて決定、記入します)
	6	年間予算総額	0円		

(様式1)

[理科] 同好会活動計画

1	同好会名	理科	会員数	16	名
2	会長氏名	北原 健吉 (王滝小学校)			
3	事務局	鈴木 寛 (木祖中学校) 電話 0264(36)2002			
4	活動計画概要 4月8日(水) 第1回 理科同好会 ・協議 理科同好会組織案、本年度活動計画、各助成金の活用について ・授業研究、研修企画、上伊那支部との合同研修、各チーム組織作りと今後の活動打ち合わせ 6月10日(水) 第2回 理科同好会 ・研修 「さとテラス三岳：見学・講習」講師：川上先生(三岳小) 予定 8月4日(火) 上伊那支部主催合同研修会 ・研修 木曾支部主催「樹齢300年を超える木曾ヒノキの森林」 場所：赤沢自然休養林 11月4日(水) 第3回 理科同好会 ・授業研究、研修企画、各校情報交換会(予定) 1. 目的 木曾地区の理科教育に携わる教員の研修機会を充実させ、交流と研鑽を通して理科教育の向上を図る。 2. 組織 (1) 会長 王滝小学校長 北原健吉先生 (2) 事務局 木祖中学校 鈴木寛 (3) 研究チーム				
	役職	①授業研究・信州理研	②研修企画	③上伊那・木曾合同研修会	
	チームリーダー	水野 真二郎	清水 なるみ	川下 高志	
	相談役	田中 奈穂	川上 明宏	池田 敦夫	
	委員	宮沢 凱	塚原 美佳	南原 直紀	
		宮坂 築	中村 颯志	伊坪 豊明	
		奥原 克水	中嶋 宏幸		
		(鈴木 寛)			
参 考	5	年会費(一人当たり)	1500円	助 成 金	(理事会にて決定、記入します)
	6	年間予算総額	1500(円) × 16(人) = 24000(円)		

令和 8 年度 木曽教育会 音楽同好会活動計画

1	同好会名	音楽同好会	会員数	17名
2	会長名	大澤 美奈子（日義小学校）		
3	事務局	宮崎 美香（日義小学校） TEL 0264-26-2004 FAX 0264-26-2225		
4	活動計画概要			
	月 日	内 容		
	4月 8日（水）	「研修日①」 自己紹介，役員選出，活動計画について		
	5月11日（月）	教育会総集会開幕音楽の合唱練習		
	5月14日（木）	（場所：木曽町中，木曽文化ホール）		
	5月15日（金）	教育会総集会開幕音楽演奏「朝」，「ほらね、」		
	6月10日（水）	「研修日②」今年度の研修内容について		
	夏休み中	「研修日③」実技講習会 内容未定		
	11月 4日（水）	「研修日④」唐沢史比古先生による講習会		
	11月20日（金）	長野県音楽教育研究大会（東信ブロック大会）		
	2月中旬	演奏発表会「森の音楽会」及び本年度活動の反省会		
	期日未定	「授業を見合う会」予定※研究部で取りまとめ後日連絡		
参考	5	年会費（一人当たり）	500円	助成金
	6	同好会年間予算額	34,000円 （年会費500円×会員数17名=8,500円） （助成金1,500円×17名=25,500円）	

(様式1)

[図工・美術] 同好会活動計画

1	同好会名 図工・美術	会員数	12 名
2	会長氏名 大西 宣晴 (王滝小学校) 電話 0264(48)2404		
3	事務局 中村 美和子(木曽支援学校) 電話 0264(22)3553		
4	活動計画概要 ① 4／8(水) 年間計画 活動の方向 役員の決定 ② 6／10(水) 情報交換 16:30～17:00 ③ 8／上旬 実技講習会 ④ 10／下旬 県展・今を生きる子どもの絵展 木曽地区審査会 (期日が決まり次第お知らせします。) ⑤ 11／4(水) 木曽ペインティングス 展示見学		
参 考	5 年会費(一人当たり) 1,500 円	助 成 金	(理事会にて決定、記入します)
	6 年間予算総額 16,500 円		

令和8年度[木 曾 体 育 研 究 会]活動計画

1 同好会名			木曾体育研究会			会員数 22名			
2 会長氏名			橋場 直啓（木曽町中）						
3 事務局			外垣 秀毅（大桑中）						
役員			会長 橋場 直啓（木曽町中） 副会長 岩原 浩司（木祖中） 副会長 横井 和浩（木曽町中 研究部担当） 井野口 毅（大桑中 広報部・研修部担当） 県理事 横井 和浩（木曽町中） 事務局 外垣 秀毅（大桑中） 会計 外垣 秀毅（大桑中） 県研究部 赤澤 太一（開田小） 研究部 部長 宮下 智康（木曽町中） 副部長 赤澤 太一（開田小） 研修部 部長 上村 裕一（木祖中） 副部長 高木 剛（上松中） 広報部 部長 内山 陽向（福島小） 副部長 滋田 祐希（三岳小）						
4 活動計画概要									
月	日	曜	活動内容	全体会（場所・内容）		各部会（内容）		県関係会合	備 考
4	8	水	郡研修日 (第1回定例会)	郡研修日 1：上松小16:00 ～		各部会年間計画作成			全会員参加
4	18	土						県体研始めの会	
5									
6	10	水	定例会②	郡研修日 2：木曽町中（会議室）					全会員参加
6	中旬								
7	下旬					広報部会報「ハードル」1号発行 （定例会の様子、新任会員寄稿）			
7/30（木）～7/31（金）								県夏期合宿研究会 （下伊那松川町）	県役員 希望者参加
7	31	金	定例会③ 研修会①	(午前：夏期大 芸術) 午後：木曾体育研究会 夏季研修会 講習会・研究会会場：木曽町中		実技研修会			
9	11	金	部会			研究部会 公開授業案検討（木曽町中）			
10/30（金）～11/1（日）				県体研下伊那大会 兼 全国学校体育研究大会					県役員 希望者参加
11	4	水	定例会④	郡研修日 3：木曽町中（会議室）		役員会・研究部会			
11	13	金	公開研究会	木曾体育研究会公開授業 会場校： 学校 授業者： 先生					全会員参加 慰労会
11	下旬					広報部「いしずえ」 原稿分担，執筆依頼			
12	上旬					広報部 会紙「ハードル」2号 発行（公開授業を終えて）			
12	下旬					広報部 会報「いしずえ」原稿入稿			
1	下旬					広報部 会報「いしずえ」完成納品			
1	23	土						県理事会 （まとめ報告会）	
2	19	金	第2回総会 懇親会	第2回総会・懇親会 会場：「辰乃家」					懇親会
3			役員会①			役員会			

参 考	年会費（1名）	2,000円	助 成 金	
	年間予算総額	年会費2,000円×人数22名＝44,000円		

(様式1)

[技術・家庭科] 同好会活動計画

1 同好会名 技術・家庭科同好会		会員数 13 名	
2 会長氏名 古野 房子 (日義小 学校)			
3 事務局 山越 雅仁 (南木曽中学校) 電話 (0264-57-2043)			
4 活動計画概要			
【郡研修日】			
(1) 4月 8日(水) 発足会(組織決定、計画案づくり 木曽町中学校)			
(2) 6月10日(水) 情報交換 研修の計画			
(3) 7月27日(月) 情報交換 夏季研修(家庭科「防災学習」を予定)			
(4) 11月 4日(水) 活動のまとめ(日時・会場・内容等計画中)			
参 考	5 年会費(一人当たり) ・ 4,000 円 (関ブロ大会資料前納金) ・ 2,000 円 (県同好会年会費) 計 6,000 円		助 成 金
	6 年間予算総額 19,500 円		
		(理事会にて決定、記入します)	

(様式1)

[英 語] 同好会活動計画

1 同好会名 英語同好会	会員数 12 名		
2 会長氏名 丸山 美恵 (大桑小学校)			
3 事務局 望月 花菜 (木曽町中学校) 電話(0264-22-2096)			
4 活動計画概要 第1回【4月8日】 ・ 自己紹介 ・ 年間の活動計画検討・希望調査 ＜小学校＞ ・ 小学校職員で情報交換 ・ 日頃の授業について意見交換 ＜中学校＞ ・ 中学校職員で情報交換 ・ 日頃の授業について意見交換 第2回【6月10日】 ・ 小中職員で情報交換 (テーマは以下から検討予定) ＜小学校＞ ・ Can-DO リストの連携 ・ 小中の英語授業の様子の共有 ・ 話す活動について ・ 授業作りの共同作業 ・ Today's Goal の設定 ＜中学校＞ ・ 主体的に取り組む態度の評価素材について ・ ICT 活用法 ・ 単元目標を意識した授業の展開方法 ・ 単元の導入と授業の導入方法 ・ 効果的かつ継続できる家庭学習の情報・工夫 ・ 特別支援学級の授業の計画 ・ small talk の設定 ・ ALT の先生がいるときの授業づくり (教科書を進める場合、ALT はどうするか) ・ 学習意欲を高める声かけ ＜全体で＞ ・ 次回 (11月4日) の同好会で中信指導主事にお聞きしたいことや話し合いたいことを決める。 第3回【11月4日】 ・ 第2回で検討した中信指導主事からご指導いただきたいことを、講義していただく。			
参 考	5 年会費(一人当たり) 1,500円	助 成 金	(理事会にて決定、記入します)
	6 年間予算総額 18,000円		

令和8年度 道徳教育同好会 活動計画

1	同好会名 道徳教育同好会	会員数 7 名
2	会長 山浦 誠 (上松小学校)	
3	事務局 長谷川 智久 (日義小学校) 電話 (26) - 2004	
4	活動計画概要 (1) 年間の日程概要 4月 8日(水) 第1回 発足会、役員・係等検討、活動内容について 6月10日(水) 第2回 活動内容・予算計画の検討 7月29日(水) 郡道徳教育研究協議会への参加、協力 11月13日(金) 長野県道徳教育学会 更埴大会 11月 4日(水) 第3回 1年間のまとめ 県道徳学会反省 (2) 授業公開等を通し、研鑽を積む (3) 活動報告関係 ①県道徳教育学会 会報 ②木曽教育会 「研究のまとめ」冊子 会誌「木曽教育」	
参 考	5 年会費 (一人あたり) 500円 但し、県の会員になる者のみ集金 (県会費2,000円のうち500円を個人で負担)	助 成 金
	6 年間予算額 3,500円	

(様式1)

[総合・生活科] 同好会活動計画

1 同好会名 総合・生活科		会員数 20 名		
2 会長氏名 甘利 秀也 (福島小学校)				
3 事務局 岩田 祥 (南木曾小学校) 電話 0264(57)2004				
4 活動計画概要 (1) 郡研修日の同好会 第1回 4月 8日(水) 発足会 第2回 6月10日(水) 年間計画検討 第3回 夏休み中 郡内にて研修 第4回 11月 4日(水) 語る会 (2) 生活に根ざす信州総合・生活科教育研究会 ぶらり参観への参加 (3) 生活に根ざす信州総合・生活科教育研究会 夏期研修会への参加 (4) 木曾地区教育研究集会への参加				
参 考	5 年会費(一人当たり) 1, 500円		助 成 金	(理事会にて決定、記入します)
	6 年間予算総額 1, 500×20 = 30, 000円			

令和8年度 子どもと本同好会活動計画書

同好会名	子どもと本	会員数	13名
会長氏名	久保田 敬（大桑小学校）	TEL（55）2039	Fax（55）1027
事務局	武居 早苗（木曽町中学校）	TEL（22）2096	Fax（22）2109

活動計画（概要）

本の紹介・実践発表

① 催日 4・8（水） 6・10（水） 夏休み中 11・4（水）

時 刻 16:00 16:00 16:00

場 所 （上松中） （木曽町中） （木曽町中） （木曽町中）

②場 所 会場は上記を予定。場合によって変更あり。

③内 容 ◇本を使っの研修
 ◇本の紹介
 ※毎回、全員、本を数冊（3冊ぐらい）持参し、互いに紹介し合う。
 ◇本を使っの学習活動参観 or 各自の実践

夏期研修

*昨年度は、ブックトークの研修を行いました。

*期日及び内容については、6月の同好会で決めます。

1 期 日 月 日（ ）

2 会 場 木曽町中学校 図書館

3 講 師 未定（木曽町図書館 絵本専門士 宮下 愛美さん）

4 内 容 未定

期日・会場については変更の可能性があります。

参 考	年会費（一人当たり）	0 円	助 成 金	
	年間予算総額	助成金の範囲内で		

(様式1)

[情報技術] 同好会活動計画

1	同好会名	情報技術同好会	会員数	6	名
2	会長氏名	手塚 幸宏	(南木曾中学校)	電話	(0264)57-2043
3	事務局	倉上 貴匡	(王滝小学校)	電話	(0264)48-2404
4	活動計画概要				
(1)第1回 4月8日(水)					
・会長および事務局選出					
・年間計画の策定					
・ドローン講習会について					
・夏期大学の配信分担について					
(2)第2回 6月10日(水)					
・中信教育事務所 学びの共創課 櫻田指導主事による ICT 活用のご指導					
(3)第3回 7月27日(月)午後 または8月7日(金)					
・ドローン講習会					
会場…旧開田中グラウンドまたは三岳小グラウンドにて(木曽町教委と相談の上決定)					
(4)第4回 11月4日(水)					
・本年度の活動計画まとめ					
・視放研報告(必要に応じて)					
(5)その他					
・夏期大学記録係として、以下の日程で動員					
7月27日(前日準備)					
7月28日(芸術)					
7月29日(哲学)					
7月30日(文芸)					
7月31日(時局)					
参 考	5	年会費(一人当たり)	0円	助 成 金	(理事会にて決定、記入します)
	6	年間予算総額	0円		